

中高生海外派遣代替事業報告書

南那須 中学校 2 年

氏名:佐川 碧唯



一日目、ブリティッシュヒルズに到着した後、最初にオリエンテーションを行いました。オリエンテーションでは、入国審査やマナーハウスのツアーをしました。入国検査では、ブリティッシュヒルズの先生が入国審査官となって一対一で名前や生年月日、訪れる目的を聞かれました。この体験で、私は英語で伝えることの難しさを感じましたが、意外と自分の英語は相手に伝わるのが分かり嬉しかったです。マナーハウスのツアーでは、マナーハウスのほとんどの部屋を紹介されました。部屋の数はとても多いし広かったですが、どの部屋もすべてきれいで目を奪われました。私は特に教会が素敵できれいだと感じました。

ブリティッシュヒルズに来て、初めてのレッスンは疑問詞のことや単語の並べ替えをして正しい英文を作るということを学びました。このレッスンではグループを作って仲間と協力することが多かったのですが、周りとの馴染めるか不安だった私が他校の人ととても仲良くなれ、嬉しかったです。また、新しく知ったこともあり、最初からとても勉強になりました。

中高生海外派遣代替事業報告書

レッスン1が終わったら、夕食の時間になりました。このとき私は、初めてブリティッシュヒルズのご飯を食べるので、とても楽しみになりました。品数はとても多く豪華で、どの料理もすべて美味しそうでした。また、料理も日本にはないようなものもあり、とても目を引きました。どの料理も美味しく、夕食の時間は楽しかったです。

二日目のレッスン4では、クリケットやホッケーなどの伝統的な英国スポーツに挑戦し、体を動かしながらスポーツ文化の違いに触れました。私はクリケットやホッケーを初めて体験しました。最初私は、クリケットは野球に似たものだと思っていましたが、野球とはルールが違い、とても新鮮でした。また、ルール説明は英語で話されていたので、よく耳を傾けて話を聞きました。楽しかったです。

レッスン5ではモザイクアートを体験しました。モザイクコースター作りは学校ではできない経験なのでとても興味深かったです。ピンセットを貸してほしいときにブリティッシュヒルズの先生に英語で伝えるときがありました。ピンセットは英語ではないので伝えるのに苦労したり、言い方があっているのか不安だったりしましたが、きちんと先生に伝わったときは安心した気持ちと嬉しい気持ちでいっぱいになりました。オリジナルモザイクコースター作りは、いい思い出になりました。

二日目の夕食はコースディナーでした。外国は日本と違い、食べるときはお箸ではなく、ナイフやフォーク、スプーンを使って食べます。また、コース料理なのでフォークやスプーンは約4種類あり、それらの置き場が一つ一つあります。私はこのことで日本との違いを感じ、とても難しいと感じました。食べ方にもマナーがあり、いつも気にしなかったこともこの日は注意しなければならなかったのが、複雑でした。ですが、料理は食べたことがないようなものばかりでワクワクしました。また、美味しく食べることに夢中になりました。

3日目のレッスン6では、伝統的な英国の遊びのブリティッシュ・パブ・ゲームを体験しました。ブリティッシュヒルズの先生に4種類のゲームのルール説明を受けた後、実際にゲームに挑戦してみました。ダーツはコツをつかむとだんだんと的の真ん中に命中するようになり、楽しかったです。日本の代表的な遊びとは違い、外国らしさがありとても新鮮な気持ちになりました。

中高生海外派遣代替事業報告書

レッスン8では、英国のお祭りやお祝い事について詳しく知れました。クリスマスなどの日本でもお祝いされている行事がある反面、パンケーキデーやメーデー、ガイフォークなど、知らないお祭りについてもたくさん知れました。このレッスンではいくつかのお祭りの中で行われるアクティビティについて、実際に体験することで学ぶ時間がありました。私たちはイースターで行われるイースターエッグ探しとパンケーキデーに行われるパンケーキ・レースを体験しました。両方とも異国の文化を経験することができ、とても面白かったです。

ブリティッシュヒルズにいるときは、常に新しいことや初めてのことの積み重ねで、毎日新鮮で楽しく面白い時間でした。また、まるで外国にいるような環境だったので、学べることがとてもたくさんありました。ブリティッシュヒルズの先生方も気さくな方々で常に英語を積極的に話そうと思えるような気持ちになりました。この経験は、とても貴重な・時間となりました。また、今までは全く外国には行きたくないと思っていましたが、この経験を生かせるチャンスだと思い外国に行き、異文化により深く触れてみたいと思いました。